吉田南中だより

令和４年４月２７日
鹿児島市立吉田南中学校

５月の主な行事

５　月					
日	曜	行　事　内　容	日	曜	行　事　内　容
６	金	生徒会専門委員会	23	月	2年体験学習まとめ 教育実習（～6/11　国） 部活動写真撮影（～24日）
10	火	1年　集団宿泊学習（～13日） 3年　ﾄﾗｲﾜｰｸ（～13日）			
13	金	1年生休養措置			
14	土	土曜授業・体験学習まとめ等	24	火	学級専門部会・心臓検診・1年集金日
17	火	全校朝会・2年　修学旅行（～19日）	25	水	眼科検診・2年集金日
18	水	3年　実力テスト（～19日）	26	木	内科検診（2年・1-2）・3年集金日
19	木	内科検診（3年・1-1）	31	火	生徒朝会・耳鼻科検診
20	金	2年生休養措置			

※　今後もコロナウィルス感染症対策のために，行事の中止・延期等の変更が十分予想されます。各行事の変更に関しましては，安心・安全メール等で連絡して参ります。御了承ください。

職員紹介

今年度の本校職員です。よろしくお願いします。

職　名	氏　　名	学 年 配 当	教 科
校　長	塚 元　宏 雄		
教　頭	河 野　和 一		
教　諭	白 石　圭 太	１年１組担任	数 学
〃	川 路　あずさ	１年２組担任	音 楽
〃	岸 良　明 彦	１年学年主任	社 会
〃	岩 崎　　健	１年　副担任	英 語
〃	椛 山　金太郎	２年１組担任	数 学
〃	佐々木　芳 晃	２年２組担任	保健体育
〃	松 山　健太郎	２年学年主任	理 科
〃	齋 藤　華 代	２年　副担任	国 語
〃	福 永　光 洋	２年　副担任	英 語
〃	指 宿　　凌	３年１組担任	保健体育
〃	山 﨑　達 也	３年２組担任	国 語
〃	松 元　一 生	３年学年主任	英 語
〃	脇　　彩 美	３年　副担任	社 会

職　名	氏　　名	学 年 配 当	教 科
教　諭	佐々木　和 也	３年　副担任	理 科
〃	渡 邊　弘 彰	３年　副担任	数 学
〃	相 良　典 隆	ひまわり学級担任	美術・特別支援
〃	蓑 輪　由紀子	あすなろ学級1担任	国語・特別支援
〃	栫　　浩 史	あすなろ学級2担任	技術・特別支援
養護教諭	小 山　茉里代		
事務主査	井 上　清 巳		
栄養教諭	平 田　さおり		
非常勤講師	田 代　あさ子		家庭科
特別支援教育支援員	下 野　美 緒		
学校図書館司書	大 迫　美弥子		
学 校 主 事	川 内　　裕		
学校主事(併任)	村 釘　和 弘		
校務支援員	吉 留　真由美		
ＡＬＴ	ダニエール・ワルタズ		

学校教育目標

志や誇りをもち，心豊かにたくましく　未来を切り拓(ひら)く生徒の育成

これからの未来を生徒自らが切りひらいていけるような資質や能力を，家庭・学校が力を合わせて子供たちに身に付けさせていきます。

入学式

今年も初々しい一年生が64名入学しました。ドキドキワクワクの中学校生活が始まりました！

教科担任制や50分授業・初めての部活動など，小学校とのギャップを超えて，明るくはつらつと生活しています。南中の伝統である語先後礼のあいさつも，少しずつできる１年生が増えてきているようです。先輩たちもかわいい後輩を暖かく迎える姿がありました。

生徒総会

４月22日（金）の６校時に生徒総会を実施しました。ＧＷ開けの各学年の体験学習を念頭に置いて，異学年の密を避けるため，リモートでの実施でした。コツコツと役員が準備してきた資料について，生徒全員で協議しました。質問や意見交換も活発でした。

これからの会議のありようを堂々と体現できている生徒たちは頼もしい，すごいと改めて思うことでした。

「まねる」は「学ぶ」　　教頭　河野　和一

日本人は，欧米人に「物まねがうまい働き蜂だ」とよく言われてきました。欧米人が発明したものを日本人はすぐまねをして商品化してしまう，というのです。オリジナルは確かに立派です。しかし，まねるということはそんなに非難されるべきものではありません。本来「まなぶ」は「まねる」が語源なのです。

よく学ぶ人はよくまねる人なのです。創造は何もないところから生まれません。まずまねて，学んで，学んだ知識から新しいものを発見，作り出すことが，「創造」だと言えます。まずまねて，学んで，という時期が今（中学生）なのです。昔からヒント一つで創意工夫するのは日本人の特徴です。オランダ人が「ねじ巻きゼンマイ時計」を教えてくれると，日本人は，すぐに「分銅時計」を作りました。ネジをヒントにして，からくり人形を作りました。ネジを巻くだけで，巻き戻しの力で人形が動き，芝居をしたり，字を書いたりするのです。

福島県久留米市には，からくり儀右衛門という有名な発明家が出て，お茶を入れて茶碗をお客様に出して回る人形を作って人をびっくりさせました。この人は明治になって東京・芝浦に工場をつくり，それが東芝電気になったことでも有名です。彼の作品は国立科学博物館に展示してあります。パンを輸入した日本人は，まんじゅうのあんこをパンを詰めて「あんパン」を発明し，欧米に逆輸出してあんパンブームが起きたそうです。中国のうちわから扇子を作り，漢字から仮名文字を作りました。まねるは学ぶなのです。

「遅牛も淀(よど)早牛も淀(よど)」　　校長　塚元　宏雄

四月の週末，薩摩川内市水引にあるホルモン定食の美味しいドライブインの看板に，「遅牛も淀(よど)　早牛も淀(よど)」という文字をみつけました。

どういう意味だろうかと家族で話題になり，ネットで調べてみると，「京都を出た牛は，その歩みに遅い早いはあっても結局は淀に帰り着くという意味で，物事はその速さにかわりなく，結果においては同じであるとのたとえ。物事はあわてても仕方がない。」つまり，道路は適切な速さで走ってくださいね，という意味だと解釈しました。

私たちは，子供にいろいろなことを身に付けさせようとして，たくさんのことを早急にさせようとしたり，逆に子供の好き勝手にさせて放任的になってしまったりすることがあります。子供の実態や成長に合わせたちょうどいい教育というのが，実は一番難しい。子供の未来を見据えて，適切な流れのなかで，一人一人の子供達を大切に教え育みたいと思います。

「おおばる（吉田）」の宝子たちのことを，慌てず，あせらず，そしてしっかりと見守りながら，みなさんと力を合わせて大切に育てていきたいと思います。

（参考：「十本松ドライブイン」看板，虎明本狂言）